

令和５年度 事業報告

令和５年度は、当協会の設立目的である交通安全と事故防止等を図るための諸活動を実施するとともに、自転車等対策事業及び自動車等対策事業においては、「お客様サービスの向上」を第一に、適正な業務執行の確保などに努めました。

交通安全対策事業では、子どもや高齢者及び自転車の交通安全と事故防止対策に重点を置いて推進しました。

横浜市、区役所、神奈川県、神奈川県警察、地区交通安全協会及び関係団体（以下「関係団体等」という。）と連携して、地域の実情に合わせて、子どもから高齢者までの各世代に応じた、「はまっ子交通あんぜん教室」、「ヨコハマ・シルバー・セーフティスクール」、自転車交通安全教室等、交通事故防止のための諸事業を展開しました。

自転車等対策事業では、横浜市営自転車駐車場の管理運営業務については、西部区域計５区の運営を着実に実施しました。

放置自転車等の移動、保管・返還等の業務については、東部区域を受託し、駅前広場や周辺の道路における歩行者の安全を図るとともに、町の美観保持に寄与しました。

横浜市交通安全協会自転車会の入会者数（会員数）は、９，６６９人となりました。

自動車等対策事業では、違法駐車をなくし、交通事故の防止に寄与するため、駐車場を整備するとともに、お客様に安全で快適に利用していただけるよう管理運営を行いました。

また、７５歳以上の高齢運転者が運転免許更新時に実施する認知機能検査を神奈川県公安委員会から新たに受託し実施しました。

令和５年度 総務関係報告

1 組織・体制

(1) 組織・人員の現況（令和６年３月３１日現在）

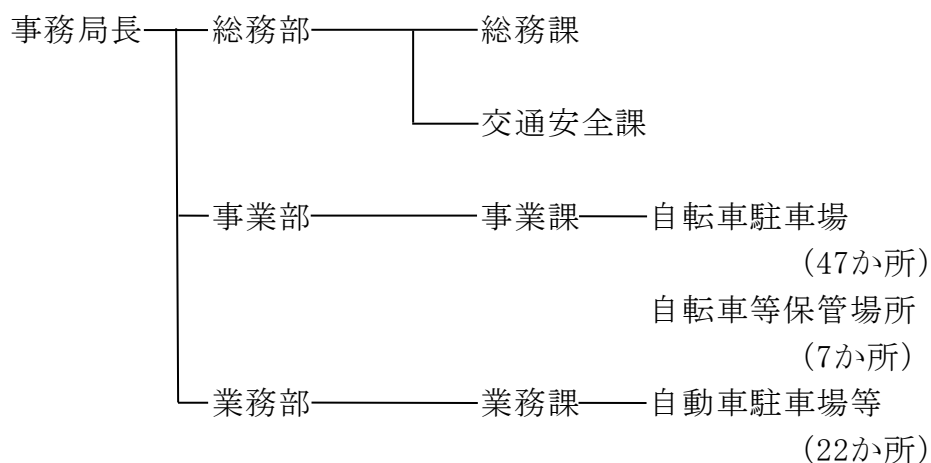
ア 役員・評議員

理事（５）（会長１、副会長３、専務理事１）

監事（３）

評議員（１５）

イ 事務局組織



ウ 職員数

事務局本部（常勤役員を含む。）	20人
自転車駐車場	82人
自転車等保管場所	26人
自動車駐車場	18人
計	146人

2 協会機関会議等の開催

(1) 理事会（４回）

令和５年６月１日

- ・令和４年度事業報告(案)及び収支決算(案)について
- ・公益目的支出計画実施報告書(案)について
- 監査報告
- ・報告（交通安全功労者表彰式日程）

令和5年6月21日

- ・会長、副会長及び専務理事の選定について
- ・その他（次回理事会日程）

令和5年9月1日

- ・令和5年度交通安全功労者等の被表彰者の決定について
- ・報告（令和5年度事業の執行状況報告について）

令和6年3月22日

- ・令和6年度事業計画(案)について
- ・令和6年度収支予算(案)について
- ・評議員会及び理事会等の日程について
- ・報告（令和5年度事業の執行状況について）

（2）評議員会（1回）

令和5年6月21日

- ・評議員の選任(案)について
- ・令和4年度事業報告(案)及び収支決算(案)について
- ・公益目的支出計画実施報告書(案)について
監査報告
- ・理事の選任について（任期満了に伴う改選）
- ・その他（個人情報保護研修）

（3）監 査

令和5年5月29日

次の内容について監事による監査を実施しました。

- ・令和4年度事業報告（案）及び収支決算（案）について
- ・公益目的支出計画実施報告書（案）について

3 評議員の退任及び選任

評議員会において、退任に伴う評議員の選任が行われ、地区交通安全協会や横浜市からご推薦をいただいた方々全員が選任され、評議員4名が新任となりました。

(敬称略)

(1) 評議員の退任(5名)

- ・令和5年3月31日 退任(1名)

高瀬卓弥

- ・令和5年6月21日の評議員会の終結の時 退任(3名)

近澤義昭 筒井恭男 原田龍次郎

- ・令和5年9月20日 退任(1名)

横井正巳

(2) 評議員の就任(4名)

- ・令和5年6月21日の評議員会の選任の時 就任(1名)

田中洋介

- ・令和5年6月21日の評議員会の終結の時 就任(3名)

西條敏一 小松範昭 藤木幸吉

4 理事及び会長等の選任

評議員会において、任期満了に伴う理事の選任が行われ、現理事5名全員が再任されました。

評議員会後開催された理事会において、会長、副会長及び専務理事の選定が行われ、現会長、副会長及び専務理事が再任されました。

理事名簿

令和 6 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	所 属 等
代表理事・会長	板 橋 悟	保土ヶ谷交通安全協会 会長
理事・副会長	工 藤 明	青葉交通安全協会 会長
理事・副会長	馬 場 正 治	山手交通安全協会 会長
理事・副会長	加 藤 恒 雄	都筑交通安全協会 会長
業務執行理事・専務理事	佐 竹 広 則	(一財)横浜市交通安全協会 理事

任期：令和 7 年 6 月まで

監事名簿

令和 6 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	所 属 等
監 事	置 田 光 男	(一社)南交通安全協会 会長
監 事	八 巻 裕 仁	(一社)泉交通安全協会 会長
監 事	坂 本 連	(一財)横浜市交通安全協会 監事

任期：令和 7 年 6 月まで

評議員名簿

令和 6 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	所 属 等
評議員	西 條 敏 一	加賀町交通安全協会 会長
評議員	室 井 烈	磯子交通安全協会 会長
評議員	依 田 龍 治	伊勢佐木交通安全協会 会長
評議員	三 石 孝 司	戸部交通安全協会 会長
評議員	小 松 範 昭	(一財)神奈川交通安全協会 会長
評議員	大 野 慶 太	鶴見交通安全協会 会長
評議員	小 磯 守	(一財)旭交通安全協会 会長
評議員	内 倉 忠 勇	港南交通安全協会 会長
評議員	磯 部 敏 夫	(一財)港北交通安全協会 副会長
評議員	鈴 木 正 雄	緑交通安全協会 会長
評議員	川 邊 重 男	戸塚交通安全協会 会長
評議員	森 克 巳	栄交通安全協会 会長
評議員	相 澤 暁 三	瀬谷交通安全協会 会長
評議員	藤 木 幸 吉	横浜水上交通安全協会 会長
評議員	田 中 洋 介	横浜市道路局 局長

任期：令和 7 年 6 月まで

令和５年度 交通安全対策事業報告

令和５年の横浜市内の交通事故発生件数は、7,703件と前年より211件増加し、怪我をされた方も8,909人と前年より426人増加しました。

また、交通事故で亡くなられた方は、40人と２人増加し、特に道路横断中などの歩行者による交通事故が全体の約５割を占めております。

令和５年度中、当協会では、人命尊重を活動の基本とし、市民の交通安全意識の高揚を図り、交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣づけるため、関係団体等と連携して、次の５つの事業を推進しました。

- １ 交通安全活動事業
- ２ 広報啓発事業
- ３ 交通安全功労者表彰事業
- ４ 交通安全活動団体への支援事業
- ５ 各種交通安全運動での連携事業

１ 交通安全活動事業

関係団体等と連携して、子ども、高齢者、自転車が関係する交通事故防止を重点とした交通安全活動を実施しました。

（１）子ども（乳幼児、児童）の交通安全

事業名	実施内容
ア はまっ子交通安全 あんぜん教室	小学生を対象とした安全な歩き方や自転車の正しい乗り方などの基本的なルールを学ぶ交通安全教育、体験型教育（制動・巻き込み・死角実験）による交通安全教室の開催 開催数： 272 回 （対前年度 + 15 回） 参加者数： 59,066 人 （対前年度 - 1,003 人）  小学校での交通安全教室 (金沢)  小学校での交通安全教室 (港南)

イ チャイルドシート着用教室	各地区交通安全協会母の会と連携したチャイルドシート着用の向上を図る教室の開催 開催数： 49 回 （対前年度 + 7 回） 参加者数： 2,052 人 （対前年度 + 459 人）  区役所での教室(都筑)
-----------------------	--

（２）高齢者の交通安全

事業名	実施内容
ヨコハマ・シルバー・セーフティスクール	高齢者を対象とした交通安全教室の開催 (ア) 体験実践型交通安全教室 開催数： 7 回 （対前年度 同 数） 参加者数： 532 人 （対前年度 + 200 人） (イ) 座学参加型教室 開催数： 13 回 （対前年度 + 5 回） 参加者数： 682 人 （対前年度 + 312 人） (ウ) 運転指導型交通安全教室 開催数： 6 回 （対前年度 + 1 回） 参加者数： 100 人 （対前年度 + 24 人）  自動車学校での交通安全教室(鶴見)

(3) 自転車の交通安全

事業名	実施内容
横浜市自転車交通安全教室 (公募型指名競争入札)	横浜市が指定した中学校の生徒を対象とした自転車利用者の事故責任、自転車の通行場所、ながら運転の危険性等を学ぶ自転車交通安全教室の開催 開催数： 20 回 (対前年度 同 数) 参加者数： 5,551 人 (対前年度 + 1,056人)  体育館での交通安全教室
自転車交通安全教室	小学生から高齢者までの幅広い年代を対象とした自転車交通安全教室の開催 開催数： 17 回 (対前年度 - 4 回) 参加者数： 2,045 人 (対前年度 - 550 人)  中学校での交通安全教室 (山手)

(4) 二輪車の交通安全

事業名	実施内容
二輪車交通安全教室	二輪車ドライバーを対象とした交通安全教室の開催 開催数： 5 回 (対前年度 同 数) 参加者数： 137 人 (対前年度 +43 人)  自動車学校での交通安全教室 (青葉)

(5) 地域住民を対象とした各種交通安全活動

事業名	実施内容
ア 地域に密着した交通安全活動	各種イベントの開催や駅前広場を利用した広報啓発活動の実施 実施数： 15 回 (対前年度 同 数) 参加者数： 17,978 人 (対前年度 + 970 人)  イベント参加者への啓発活動 (戸部)

イ 地域指定特別対策等	交通事故多発地域に指定された区と連携した交通事故防止啓発活動の強化 ◆自転車交通事故多発指定地域（５月１日指定） 【鶴見区・金沢区】 自転車用反射材の配付による啓発活動 ◆高齢者交通事故多発指定地域（９月１日指定） 【中区】 反射材ストラップの配付による啓発活動
-------------	--

２ 広報啓発事業

新入学児童向け交通安全教材の配付や自転車駐車場等における安全運転・交通事故防止の広報啓発活動を実施しました。

事業名	実施内容
(1) 公式Xを活用した広報啓発	○ 交通事故防止のワンポイントアドバイスについて情報発信と市民フォロワー数の拡充
(2) 新入学児童に対する広報啓発	○ 交通安全教育冊子の作成、市内全小学校の新入学児童への配付 冊 子：「新一年生のためのこうつうあんぜん」 配付数：34,000部
(3) 賛助会員に対する広報啓発	○ 各季の運動期間中の交通情勢について情報発信 ○ 関係事業所に対する交通事故防止の働きかけ
(4) 横浜市、県警察と連携した広報啓発	○ 各季の運動等における交通安全キャンペーン等の連携実施
(5) 自転車駐車場等を拠点とする交通安全活動	○ 各季の交通安全運動及び各種強化月間における自転車・自動車駐車場、自転車等保管場所における交通安全広報の実施
(6) 報道機関に対する交通安全情報の提供	○ 当協会の交通安全事業を広く周知させるため、報道機関に対しタイムリーな活動状況等の情報提供

(7) 自転車・高齢者の交通事故多発地域における広報啓発	○ 自転車交通事故多発地域【鶴見区、金沢区】 高齢者交通事故多発地域【中区】 に対し、地区交通安全協会を通じて広報啓発物品を配布
(8) 企業からの寄贈品を活用した広報啓発	○ 日産自動車株式会社横浜工場の社員一同様から、「反射材ストラップ」の寄贈を受け、鶴見区及び神奈川区の全小学校の新入学児童に配付

3 交通安全功労者表彰事業

令和5年度交通安全功労者表彰を、横浜市交通安全対策協議会との共催で次のとおり開催しました。

日 時	令和5年10月24日（火）午後2時～3時
会 場	ロイヤルホールヨコハマ
受 賞 者	功労者 個人 …………… 37人 功労者 団体 …………… 5団体 優良運転者 …………… 64人 

4 交通安全活動団体への支援事業

事業名	実施内容
(1) 横浜市内各地区交通安全協会が実施する事業への支援	ア 各種交通安全運動における広報啓発物品の提供 イ 交通安全活動事業への助成 ウ 各地区交通安全協会事務長会議の開催

(2) 横浜市交通安全母の会連合会が実施する事業への支援	チャイルドシート着用教室の開催支援 開催数： 6 回（対前年度 + 1 回） 参加者数： 290 人（対前年度 + 94 人）  区役所（乳幼児健診）での着用教室
(3) セーフティ・チャレンジ・かながわへの協賛	3 人一組のチームを組んで 6 か月間、無事故・無違反に挑戦する交通安全コンクールの協賛 主催：セーフティ・チャレンジ・かながわ実行委員会

5 各種交通安全運動での連携事業

「安全は心と時間のゆとりから」を年間スローガンに、次に掲げる各季の運動、各種強化月間及び交通安全対策協議会等の安全運動にあわせて、関係団体等と連携して、交通安全活動を推進しました。

(1) 各季の運動

名 称	内 容
新入学児童・園児を交通事故から守る運動	4 月 5 日(水) ～ 4 月 11 日(火)
春の全国交通安全運動 交通事故死ゼロを目指す日	5 月 11 日(木) ～ 5 月 20 日(土) 5 月 20 日(土)
夏の交通事故防止運動	7 月 11 日(火) ～ 7 月 20 日(木)
秋の全国交通安全運動 交通事故死ゼロを目指す日	9 月 21 日(木) ～ 9 月 30 日(土) 9 月 30 日(土)
年末の交通事故防止運動	12 月 11 日(月) ～ 12 月 20 日(水)

(2) 各種強化月間

名 称	内 容
九都県市一斉 自転車マナーアップ強化月間	5 月 1 日(月) ～ 5 月 31 日(水)

二輪車交通事故防止強化月間 暴走族追放強化月間	6月1日(木)～6月30日(金)
放置自転車・ バイククリーンキャンペーン	10月1日(日)～10月31日(火)
飲酒運転根絶強化月間	12月1日(金)～12月31日(日)

(3) 横浜市交通安全対策協議会の安全運動

名 称	内 容
年間を通じて実施する取組	・ 子どもと高齢者の交通事故防止 ・ 自転車・二輪車の交通事故防止 ・ 視聴覚教材・交通安全パネルの貸出し等
特別対策	・ 自転車交通事故多発地域 【鶴見区・金沢区】 ・ 高齢者交通事故多発地域 【中区】

横浜市内における交通事故発生状況（1月～12月 確定値）

区 分	件 数	死者数	負傷者数
令和5年	7,703	40	8,909
令和4年	7,492	38	8,483
増 減	+211	+2	+426

警察署別 交通事故発生状況（1月～12月 確定値）

警察署	交 通 事 故					
	発生件数		死者数		負傷者数	
	件	前年比	人	前年比	人	前年比
加 賀 町	1 2 0	+ 3 7	0	± 0	1 4 5	+ 4 6
山 手	1 3 4	+ 3 3	2	+ 2	1 5 6	+ 4 4
磯 子	2 9 0	- 2 1	6	+ 5	3 4 4	- 1 0
金 沢	5 3 7	+ 3 1	4	+ 2	6 2 6	+ 5 2
南	3 9 1	+ 6 3	1	- 1	4 2 3	+ 6 2
伊勢佐木	1 9 8	+ 1 4	1	± 0	2 3 0	+ 3 0
戸 部	2 6 1	+ 6	2	- 1	2 9 4	+ 9
神 奈 川	3 2 8	- 3 5	2	- 1	3 8 2	- 1 8
鶴 見	6 2 6	- 4 3	4	± 0	7 1 2	- 3 3
保土ヶ谷	3 4 5	- 1 0 9	4	+ 4	3 9 8	- 1 2 8
旭	4 8 2	- 4 6	1	- 1	5 2 9	- 6 5
港 南	4 9 9	+ 2 2	2	± 0	6 0 7	+ 2 2
港 北	6 5 7	+ 1 4 5	0	- 2	7 6 8	+ 2 0 9
緑	4 4 6	+ 7 5	2	- 3	5 0 0	+ 8 4
青 葉	6 0 0	+ 5 7	0	- 1	7 0 7	+ 8 2
都 筑	4 2 1	- 1 7	2	- 2	4 9 4	- 1 5
戸 塚	5 4 0	+ 2 6	2	- 2	6 2 4	+ 5 3
栄	1 7 1	- 2 2	0	± 0	2 1 1	- 2 7
泉	3 2 6	+ 5 4	0	± 0	3 6 0	+ 6 3
瀬 谷	3 0 7	- 6 7	4	+ 2	3 6 1	- 5 1
横浜水上	2 4	+ 8	1	+ 1	3 8	+ 1 7
計	7 7 0 3	+ 2 1 1	4 0	+ 2	8 9 0 9	+ 4 2 6

令和5年中の横浜市内の交通情勢（状態別）

	発生件数	（前 年 比）
二輪車事故	2 4 0 2 件	（－ 1 5 件）
歩行者事故	9 8 1 件	（＋ 7 2 件）
自転車事故	1 7 6 0 件	（＋ 2 6 件）
飲 酒 事 故	3 9 件	（－ 1 件）
高齢者事故	2 5 7 1 件	（＋ 1 0 0 件）
子供の事故	5 4 1 件	（＋ 5 6 件）

【横浜市内の交通事故の特徴】

県内における令和5年中の交通事故死者数は115人と、昨年の最小数113人に対して増加し、また、**横浜市内におきましても交通事故死者数は40人**と増加に転じ、依然として交通情勢は厳しい環境にあると言えます。

横浜市内の交通事故で亡くなられた方の**8割は、歩行者と二輪車乗車中**です。

それぞれの**特徴**を見ますと、**歩行者は道路横断中**に、**二輪車は右折車両と直進のバイク**（いわゆる**右直事故**）やハンドル、ブレーキ操作の誤り（**自過失事故**）が多く発生しています。

県警察では、自転車その他の小型モビリティの交通事故防止対策と二輪車交通事故防止対策を重点とした取組みを推進しております。

当協会におきましても、昨年の交通情勢を踏まえて地域特性に沿った交通事故分析を行い、各地区交通安全協会と連携して交通安全活動を推進してまいります。

令和５年度 自転車等対策事業報告

令和５年度の市営自転車駐車場の管理運営業務については、公募型プロポーザルにより受託した西部区域の提案項目を着実に実施しました。

放置自転車等の移動、保管・返還等の業務については、公募型指名競争入札の結果、東部区域を受託し、駅前広場や周辺の道路における歩行者の安全を図るとともに、町の美観保持に寄与しました。

１ 自転車駐車場の管理運営

（１）市内５区における施設及び利用状況

合計５区（令和６年３月３１日現在）

西部区域（旭区、戸塚区、栄区、泉区、瀬谷区）

○ 自転車駐車場 …………… ４７か所

○ 収容台数 …………… ２５,８１１台

令和５年度自転車駐車場の状況

時期	自転車駐車場	収容台数 増減(台)	備考
令和５年４月１日	鶴ヶ峰駅北口第四	△２４７	縮小

○ １日平均の利用台数及び利用率

１日平均利用台数は２４,４８２台で、前年度に比べ５７０台増加しました。
なお、利用率は９４．９％でした。

（年間稼働日数 ２９３日）

区 分		収容台数 ①(台)	１日平均利用台数 ②(台)	利用率 ②/①(%)
自転車	一時利用	４,３０８	４,５２１	１０４．９
	定期利用	１１,０９２	１２,３４５	１１１．３
	小 計	１５,４００	１６,８６６	１０９．５
バイク	一時利用	２,４４６	１,７１５	７０．１
	定期利用	７,９６５	５,９０１	７４．１
	小 計	１０,４１１	７,６１６	７３．２
合 計		２５,８１１	２４,４８２	９４．９
前年度実績(西部区域)		２６,０５８	２３,９１２	９１．８
対前年度 増減		△２４７	５７０	

○ 利用券の販売状況

年間販売枚数は、1,941,249枚となり、前年度に比べ51,237枚の増（対前年度102.7％）となりました。

区 分			販売枚数（枚）
自転車	一時利用		1, 324, 649
	定期利用	1 か月	40, 302
		3 か月	35, 697
	小 計		1, 400, 648
バイク	一時利用		502, 483
	定期利用	1 か月	22, 365
		3 か月	15, 753
	小 計		540, 601
合 計			1, 941, 249
前年度実績			1, 890, 012
対前年度 増減			51, 237

（対前年度 102.7％）

（参考）横浜市整理手数料収入（西部区域）

当協会が取り扱った横浜市整理手数料は、590,729千円となり、前年度に比べ、10,008千円の増（対前年度101.7％）となりました。

区 分		5 年度	4 年度	対前年度増減(円)
自転車	一時利用	116,464,360	110,705,760	5,758,600
	定期利用	256,598,600	252,990,000	3,608,600
	小 計	373,062,960	363,695,760	9,367,200
バイク	一時利用	54,437,340	57,513,120	△3,075,780
	定期利用	163,229,000	159,512,500	3,716,500
	小 計	217,666,340	217,025,620	640,720
合計		590,729,300	580,721,380	10,007,920

（対前年度 101.7％）

(2) お客様サービス向上の取組

自転車駐車場運営理念・運営方針を踏まえ、次のとおり取り組みました。

ア 業務執行体制

機械化により、お客様サービスの向上を図り、効率的な執行体制の構築に努めました。

【本部】業務執行理事

事務局長
事業部長
課長補佐・主任（各 1 人）
指導員（2 人）

【現場】場長（14 人）

整理員（68 人）

一般財団法人 横浜市交通安全協会

自転車駐車場 運営理念・運営方針

運営理念

市民利用施設であることを常に自覚し、効率的で利用者の立場に立った運営を行います。

運営方針

(ア) お客様の安全・安心・満足を第一に、より多くのお客様をお迎えします。
(イ) 感謝の気持ちを持って、公正・公平なサービスを提供します。
(ウ) 快適にご利用いただくため、日常の整理整頓、清掃、保守管理を徹底します。
(エ) 常にコスト意識を持って運営経費の節減を行います。
(オ) 地域に身近な施設として、地域への貢献を果たします。

平成27年11月改定

イ サポートセンターを基軸としたワンストップサービスの提供

サポートセンターにより、きめ細やかな駐輪情報の案内や機器故障時の迅速な対応など、ワンストップサービスの提供によりお客様サービスの向上に繋がっています。

時間外・休日における機器故障等は 6 件出動対応しました。

ウ 日常管理と巡回指導

お客様に気持ちよくご利用いただけるよう、整理員一人ひとりが「笑顔であいさつ」、「清潔な身だしなみ」を実践するとともに、こまめな整理整頓・清掃及び巡視を行いました。

また、本部指導員により定期的に現場巡回・指導を実施しました。

エ 接遇の向上に向けた取組

自転車駐車場整理員を対象に、実際の事例に基づいた接遇研修を全整理員に実施しました。

なお、お客様満足度調査（全自転車駐車場）を実施し、サービス改善に役立てました。

オ お客様からのご意見・要望

お客様からいただいた利用方法や接遇などのご意見・要望は、協会全体で受け止め、改善の事例として活かしました（ご意見・要望は 13 件）。

(3) 地域貢献活動の実施

ア 子ども110番の家活動

地域の安全と安心に貢献するため、「子ども110番の家活動」を整理員が常駐する自転車駐車場管理事務所14か所で行いました。

イ 災害発生時の対応に関する取組

各自転車駐車場に最寄りの「広域避難場所・地域防災拠点」や「帰宅困難者一時滞在施設」を記載した「避難MAP」を常備し、整理員が案内できるようにしました。

(4) 職場活性化に向けた取組

ア 従業員表彰の実施

円滑な自転車駐車場運営に寄与したり、善行が認められた自転車駐車場及び整理員を対象に、会長表彰を行いました。

【表彰対象者等】自転車駐車場8か所及び整理員40人

イ 整理員人事異動

職場の活性化や整理員のスキル向上等を図るため、令和5年度は計13人の人事異動を行いました。

ウ 再雇用整理員の雇用

経験や能力を活用するため、70歳を超えた整理員のうち、勤務成績や健康状態が良好な者を、再雇用整理員として計66人雇用しました。

(新規8人、継続58人)

(5) 適切な業務執行に向けた取組

ア 定期監査の実施

自転車駐車場管理事務所全19か所を対象に新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で、定期監査を実施しました。

9月に個人情報や服務規律を含めた総合的な監査、3月には指導員による消耗品費・切手の監査を行いました。

監査結果は概ね良好であり、指摘事項については、速やかに改善しました。

イ 効率的な管理運営や利便性向上への取組

次の取組を行いました。

- ・ バイク区画の一部を自転車区画に転換
- ・ 防犯カメラのネットワーク化
- ・ 区画線の新設による収容台数の増
- ・ ホームページによる定期区画空き状況詳細表示

ウ お客様が安全に利用できる運営管理

お客様などの急病時に応急処置ができるよう、新たに「AED」を設置し、緊急時に適切に操作できるよう講習会を開催しました。



戸塚駅西口第十四自転車駐車場



講習会の様子

エ 自転車駐車場における盗難対策の実施

盗難対策として、次の取組を実施しました。

- ・ 整理員による場内巡回や声掛けの強化
- ・ 警察署と連携した防犯キャンペーンや防犯啓発看板の掲出
- ・ 管理事務所への重量金庫の設置継続
- ・ 券売機及び定期更新機への機械警備設置を継続実施

オ 未納整理料回収率向上への取組

未納整理料の回収率向上に向け、後払い札清算方法など分かりやすい案内に努めました。回収金額は17,798千円で、回収率は88.3%となりました。

対象年度	未納整理料	回収金額	回収率
令和5年度	20,151,760 円	17,798,400 円	88.3%

カ 感染防止対策

次の取組を実施しました。

- ・ 管理事務所窓口等への手指消毒液の設置
- ・ 整理員宛て「新型コロナウイルス及びインフルエンザ予防について」の通知
- ・ 非接触型体温計の配備

2 交通安全啓発活動の実施

(1) 自転車駐車場及び保管場所における広報

各季交通安全運動及び強化月間に合わせ、次の取り組みを行いました。

- ・交通安全ポスター、のぼり旗、ミニのぼり旗の掲出
- ・本部職員、整理員の胸リボン着用による広報周知
- ・交通安全広報チラシ及び物品の配布
- ・令和5年4月1日からのヘルメット着用促進の広報

また、横浜市内の交通事故件数の掲出を行いました。



バイク利用者への広報チラシ配布



横浜市内の交通事故件数とヘルメット着用促進の広報

(2) 自転車駐車場における活動

- ・自転車駐車場における交通安全キャンペーン実施（本郷台駅自転車駐車場）



自転車駐車場周辺での啓発活動

3 個人情報保護に向けた取組

個人情報保護研修を全整理員に対して実施するとともに、各自転車駐車場窓口においては、「プライバシーマーク」の認証基準に基づき、個人情報の適正な取得、保管、利用を行いました。

また、定期監査時に個人情報の管理状況について監査を実施しました。
監査結果は概ね良好であり、指摘事項については速やかに改善しました。

4 研修等の実施

自転車駐車場整理員を対象に、各種研修を行いました。

修名	主な内容
新整理員研修	運営理念・運営方針、就業時の注意点 お客様対応、個人情報保護
正規整理員移行時研修	正規整理員としての業務処理及び心構え 車両取扱いの基本の再確認
接遇研修（9月）	お客様から見た整理員の接遇
コンプライアンス研修（9月）	法令及び社会規範遵守の重要性
個人情報保護研修（9月）	個人情報の取扱いに関する事故を起こさないために
人権啓発研修（9月）	心のバリアフリー

5 放置自転車等の移動並びに保管場所における保管・返還及び処分

（1）市内5区における施設状況

合計5区（令和6年3月31日現在）

東部区域（鶴見区、神奈川区、西区、中区、保土ヶ谷区）

- 自転車等保管場所 …………… 7か所
- 施設面積 …………… 11,723㎡

（2）放置自転車・バイクの移動業務

駅周辺の放置禁止区域に放置されている自転車・バイクを、横浜市の指示に基づき、保管場所に移動しました。

- ・移動対象駅 41駅（市内5区）
- ・移動回数 702回

（3）保管・返還業務

移動した自転車・バイクは8,858台で、返還した台数は5,461台、返還率は61.7%でした。また、引取りのない自転車等は、リユース及び資源再利用を行いました。

放置自転車等の移動、返還等実績

項目	①移動	②返還	返還率②/①	③リユース	④資源再利用
自転車	8,481	5,166	60.9	1,965	1,483
バイク	377	295	78.2	—	81
計	8,858	5,461	61.7	1,965	1,564

（注）移動台数＝返還台数＋リユース台数＋金属資源再利用とならないのは、前年度移動分を含むためです。

6 自転車会事業の実施

市内小中学校等へのチラシの配付など、市民に対する自転車保険加入促進に向けた普及活動を推し進めた結果、令和6年3月までの入会者数（会員数）は、9,669人となりました。

なお、自転車会及び自転車保険の周知については、地区交通安全協会にイベントや交通安全教室におけるチラシ・パンフレットの配付等、多大なご協力を頂いています。

2017年11月現在

横浜市交通安全協会 自転車会

ハマの自転車保険^[簡便 総合保険]に入りましょう

自転車会入会および 自転車保険加入のご案内

知っていますか？

自転車保険の加入義務化

※2019年10月～神奈川県義務化

①賠償・イ修するまでよくあること

②盗難・火災などの被害に遭うことも多いので、万一の時にも安心したい。

③家族全員が加入できる。年齢制限なし。

④年間料金は約160円程度で、個人賠償責任補償も付く。

⑤示談交渉サービス付き（日本国内のみ）

⑥自転車の事故や日常生活での賠償事故を補給！

⑦横浜市の安全なまちづくりの一環として実施されている事業です。

割安な自転車保険

1か月あたり**約160円〜**

個人賠償責任補償 **1億円**

示談交渉サービス付き

(日本国内のみ)

今すぐWEBで簡単に入会いただけます!

どなたでも入会でできます!

ハマの自転車保険

検索

WEB簡単に入会! 詳しくはホームページよりご確認ください。

<http://www.yokohama-ankyo.or.jp/jiten-shakai/>

[illegible]

自 転 車 駐 車 場 (西 部 区 域) 一 覧

令和6年3月31日現在

収容台数等	自転車駐車場名	収容台数等	自転車駐車場名
旭区 (13か所) 4,460台	鶴ヶ峰駅北口		東戸塚駅東口
	鶴ヶ峰駅北口第二		東戸塚駅東口第二
	鶴ヶ峰駅北口第三		東戸塚駅東口第三
	鶴ヶ峰駅北口第四		東戸塚駅東口第四
	鶴ヶ峰駅南口第三		東戸塚駅西口
	二俣川駅		東戸塚駅西口第二
	二俣川駅第二		舞岡駅
	二俣川駅第四	栄区 (3か所) 3,993台	本郷台駅
	二俣川駅第五		大船駅東口第二
	希望ヶ丘駅北口		大船駅東口第三
	希望ヶ丘駅南口	泉区 (5か所) 1,900台	弥生台駅南口
	希望ヶ丘駅南口第二		踊場駅
	三ツ境駅北口第三		中田駅
戸塚区 (20か所) 12,204台	戸塚駅東口		中田駅第二
	戸塚駅東口第二		立場駅
	戸塚駅東口第三	瀬谷区 (6か所) 3,254台	瀬谷駅北口
	戸塚駅東口第五		瀬谷駅北口第五
	戸塚駅東口第六		瀬谷駅南口
	戸塚駅東口第七		三ツ境駅北口
	戸塚駅東口第八		三ツ境駅北口第二
	戸塚駅東口第九		三ツ境駅南口
	戸塚駅西口第五	合 計	(47か所) 25,811台
	戸塚駅西口第十		
	戸塚駅西口第十四		
	戸塚駅西口第十五		
	戸塚駅西口第十八		

自 転 車 等 保 管 場 所（ 東 部 区 域 ） 一 覧

令和6年3月31日現在

区域	区名	名称	所在地	面積 (㎡)	移動対象駅	対象数
東部	鶴 見	岸谷生麦	鶴見区岸谷1丁目2番	2,227	JR鶴見、京急鶴見、鶴見市場、 生麦、矢向、尻手	6
	神奈川	宝 町	神奈川区宝町2番地先	2,291	新子安、東神奈川、子安、 神奈川新町、京急東神奈川、 大口、反町、東白楽、白楽、 片倉町、三ツ沢上町、 三ツ沢下町	12
	西	コットン ハーバー	神奈川区橋本町2丁目1-25番地	1,108	横浜(西)	1
		緑 町	西区みなとみらい4-1	1,062	横浜(東)、新高島、平沼橋、 戸部、みなとみらい、西横浜、 高島町	7
	中	かもめ町	中区かもめ町72-1	3,126	関内、馬車道、石川町、山手、 元町・中華街、日本大通り	6
		新山下	中区新山下3丁目4番地先	1,062	桜木町、日ノ出町	2
	保土ヶ谷	今井町	保土ヶ谷区今井町385地先	847	保土ヶ谷、天王町、星川、 和田町、上星川、西谷、 羽沢横浜国大	7
計		7か所		11,723		41

令和５年度 自動車等対策事業報告

違法駐車をなくし、交通事故の防止に寄与するため、駐車場を整備し、駐車場利用者に安全で快適に利用していただけるよう管理運営を行いました。また、交通安全活動の拠点の一つとして駐車場利用者に対して交通安全の呼びかけ活動も推進しました。

また、７５歳以上の高齢運転者が運転免許更新時に実施する認知機能検査を神奈川県公安委員会から新たに受託し実施しました。

１ 自動車駐車場等の管理運営

（１）月極駐車場の年間契約率

自動車は、９３．０％で前年度に比べ１．０ポイント増。自動二輪車は、９１．９％で前年度に比べ６．７ポイント増加しました。

自動車駐車場月極年間平均契約率推移

契約種別	令和５年度		令和４年度	対前年度 増減
	契約台数/収容台数	年間平均 契約率	年間平均 契約率	
自動車	350台/375台	93.0%	92.0 %	1.0ポイント
自動二輪車	40台/ 44台	91.9%	85.2 %	6.7ポイント

（２）時間貸駐車場稼働率

時間貸自動車駐車場は、２２．９％で前年度に比べ０．３ポイント減。自動二輪車は、２７．９％で、前年度に比べ３．３ポイント増加。自転車駐車場は、２５．７％で、前年度に比べ１．４ポイント増加しました。

<自動車等駐車場時間貸年間平均稼働率推移>

契約種別	令和５年度		令和４年度	対前年度 増減
	収容台数	年間平均 稼働率	年間平均 稼働率	
自動車	249台	22.9%	23.2 %	△0.3ポイント
自動二輪車	29台	27.9%	24.6 %	3.3ポイント
自転車駐車場	74台	25.7%	24.3 %	1.4ポイント

(3) 適切な業務執行に向けた取組

ア 巡回点検・清掃の実施

お客様が気持ちよくご利用いただけるよう、駐車場の巡回を毎月2回以上実施し、場内点検するとともに清掃等を実施しました。

特に夏場は、除草を重点的に行っております。

イ 定期監査の実施（8月）

野毛山有料駐車場及び野島自動車駐車場を対象に定期監査を実施し、不正や誤りの早期発見や改善、効率的・効果的な業務執行に努めました。

ウ 経費節減対策

下永谷四丁目駐車場斜面地の除草は、業者に委託することなく直営で施工することで経費節減に努めました。



施工前



施工後

(4) 個人情報保護に向けた取組

個人情報保護研修を全整理員に対して実施し、適正な取扱いに努めました。

また、野毛山有料駐車場及び野島自動車駐車場では、「プライバシーマーク」の認証基準（入退室管理の実施、個人情報の適正な保管等）を推進しております。

2 自動車駐車場等の運営終了等

東戸塚自動車駐車場は、令和6年3月31日をもって管理運営を終了しました。

※自動車 23台 バイク 3台 計26台

3 交通安全啓発活動の実施

野毛山有料駐車場、野島自動車駐車場を交通安全活動の拠点の一つとして活用し、各種交通安全運動などに合わせ、交通安全の呼びかけやのぼり旗の設置など、広報啓発活動を行いました。

4 研修等の実施

自動車駐車場整理員を対象とした各種研修を実施しました。

(1) 通常研修

研修名	主な内容
新整理員研修	接遇、お客様対応 機械操作の基本の理解
正規整理員移行時研修	正規整理員としての業務処理及び心構え 機械操作の基本の再確認
事例研修（随時）	業務処理ミス等の再発防止研修
健康管理研修（7月）	熱中症の予防
接遇研修（9月）	お客様から見た整理員の接遇
コンプライアンス研修（9月）	法令及び社会規範遵守の重要性
個人情報保護研修（9月）	個人情報の取扱いに関する事故を起こさないために
人権啓発研修（9月）	心のバリアフリー

(2) 防災訓練

研修名	主な内容
防災訓練（7月）	初期消火、119番通報訓練



初期消火、119番通報訓練（野毛山有料駐車場）

5 認知機能検査の受託事業の実施【新規事業】

75歳以上の高齢運転者が運転免許更新時に実施する認知機能検査を神奈川県公安委員会から受託し、高齢者特有の判断力の低下による事故を防止するために必要な検査を行いました。

実施回数： 82回 受講人数： 216人

自動車駐車場等一覧

令和6年3月31日現在

No.	名 称	所 在 地	開設年月	面 積 (㎡)	駐 車 台 数		月 極 時 間 貸
					自 動 車	二 輪 車 等	
1	西 寺 尾 二 丁 目 自 動 車 駐 車 場	神奈川区西寺尾二丁目72-6	H. 16. 2	676	21	7	月 極
2	野 毛 山 有 料 駐 車 場	西区老松町 1	H. 6. 2	3, 161	110		時間貸
3	横浜西口自動二輪車駐車場	西区北幸二丁目3番4の一部	H. 18. 3	113		29	時間貸
4	中区役所前自転車駐車場	中区日本大通34番地先	R. 2. 8	75		74	時間貸
5	阪 東 橋 自 動 車 駐 車 場	南区二葉町1丁目1番地	H. 2. 7	2, 477	76	14	月 極
6	東 芹 が 谷 自 動 車 駐 車 場	港南区東芹が谷23-7	H. 7. 4	200	9		月 極
7	港 南 台 自 動 車 駐 車 場	港南区港南台一丁目30	H. 7. 4	342	19		月 極
8	下永谷四丁目自動車駐車場	港南区下永谷四丁目2281番1	H. 31. 4	3, 254	78		月極
					7		時間貸
9	桜 道 自 動 車 駐 車 場	港南区港南六丁目2333-10外	H. 24. 7	711	21	7	月 極
10	二 俣 川 自 動 車 駐 車 場	旭区さちが丘136番地1先	S. 63. 2	149	12	1	月 極
11	二俣川第二自動車駐車場	旭区さちが丘50番地	H. 10. 7	237	10		月 極
12	森 一 丁 目 自 動 車 駐 車 場	磯子区森一丁目2049番地先	H. 19. 3	328	11	5	月 極
13	洋 光 台 自 動 車 駐 車 場	磯子区洋光台三丁目3-14	R. 4. 4	616	24		時間貸
14	野 島 自 動 車 駐 車 場	金沢区野島町478番地	S. 63. 7	1, 204	92		時間貸
15	富 岡 東 自 動 車 駐 車 場	金沢区富岡東二丁目2555番89	H. 15. 10	283	14		月 極
16	釜 利 谷 東 自 動 車 駐 車 場	金沢区釜利谷東六丁目738-1 他	H. 26. 7	248	5		時間貸
17	霧 が 丘 自 動 車 駐 車 場	緑区霧が丘六丁目16番地先	H. 3. 10	879	40		月 極
18	美 し が 丘 自 動 車 駐 車 場	青葉区美しが丘西三丁目100-3の一部	H. 23. 8	138	4	1	月極
					3		時間貸
19	東 戸 塚 自 動 車 駐 車 場	戸塚区品濃町500-6	H. 11. 11	639	23	3	月 極
20	不 動 坂 自 動 車 駐 車 場	戸塚区柏尾町300番地先	H. 17. 12	237	16		月 極
21	長 沼 町 自 動 車 駐 車 場	栄区長沼町334番地先	H. 19. 9	291	10	1	月 極
22	長沼町第二自動車駐車場	栄区長沼町723-5外	H. 23. 4	495	17	5	月 極
					2		時間貸
小 計				16,753	624	147	
合 計					771		

